

4°C

holdings group

株式会社4°Cホールディングス 第67期第3四半期株主通信

(2016年3月1日から2016年11月30日まで)

株主の皆様へ

～ すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために ～

当社グループは、全てのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。



代表取締役社長 鈴木 秀典

2017年2月期第3四半期の総括

2017年2月期第3四半期の連結業績は、連結子会社であった(株)三鈴の売却の影響を除くと実質増収、利益は過去最高を更新しました。

事業別業績をみると、ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、主力の「4°C」(ヨンドシー)ジュエリーが、既存店の改装にあわせたゾーン、アイテムの拡充等により堅調に推移しました。また、「canal4°C」(カナルヨンドシー)や「Luria 4°C」(ルリアヨンドシー)の積極的な出店拡大や、ブランドミックスのシナジーを活かした複合店・隣接店の展開に引き続き取り組みました。加えて、前年同期比2ケタ成長を続けるEC事業の好調な推移も業績を牽引し、売上高は5期連続、営業利益では7期連続で過去最高を更新しました。アパレル事業では、アスティグループは、商品提案力と海外生産拠点を活かした主力得意先との取り組み強化が奏功しました。(株)アーヂュでは、デイリーファッション「パレット」の出店拡大と販促活動や商品構成力の強化に取り組み、好調に推移しました。その結果、(株)三鈴の売却の影響を除くと実質増収、営業利益は大幅な増益となりました。

通期業績計画の達成と第4次中期経営計画のビジョン実現に向けて

第3四半期終了時点では、ジュエリー事業の堅調な推移やアパレル事業の好調により、通期の連結業績は当初計画通り、(株)三鈴の売却の影響を除く実質増収、営業利益、当期純利益は5期連続、経常利益は6期連続で過去最高の更新を見込んでおります。第4四半期はジュエリー事業において最大商戦であるクリスマスがあります。クリスマス商戦に向けてテレビCM、新聞広告やオンライン動画など、積極的にプロモーションに取り組むとともに、クリスマス限定商品の展開により商品面の一層の充実を図りました。また、出店拡大やフェア施策等にも引き続き取り組んでおります。アパレル事業も従来の方針を継続し、更なる利益改善に努めております。

当社グループは「100年企業」「100年ブランド」の実現に向け、3カ年の第4次中期経営計画として「Challenge and Evolution (挑戦と進化)」を掲げ、重点施策である「人材の育成」「商品力の強化」「マーケット動向の把握」をテーマに取り組んでおります。成長ドライバーであるジュエリー事業において、「4°C」のブランド価値向上に向けた施策に注力するとともに、「MAISON JEWELL」(メゾンジュエル)による郊外型SCチャネルの開拓や中国への出店、EC事業の更なる拡大も進めております。

今後も引き続き当社グループの成長にご期待ください。

第4次中期経営計画の基本方針 (2016年2月期～2018年2月期)

スローガン：挑戦と進化 Challenge and Evolution 「100年企業」、 「100年ブランド」を目指して

【事業ビジョン】

- | | | |
|---|--------------|---|
| 1 | FDCプロダクツグループ | チャネル戦略の推進とゾーンおよびアイテム拡大によるジュエリーSPA事業の更なる成長 |
| 2 | アスティグループ | アパレルメーカー事業の拡大とホールセール事業の再構築 |
| 3 | (株)アーヂュ | パレットの認知度向上によるデイリーファッション事業の拡大 |

【組織ビジョン】

- | | | |
|---|----------------|---------------|
| 4 | 「4°C」ブランドの価値向上 | グループシナジー体制の推進 |
| 5 | EC事業の成長 | グループ人材育成の推進 |
| 6 | 海外小売事業戦略の推進 | グループ経営管理機能の強化 |

【数値ビジョン】

(2018年2月期目標)

- | | |
|--------------|----------|
| 連結売上高 (※) | 550 億円以上 |
| 経常利益 | 80 億円以上 |
| ROE | 10 %以上 |

(※数値ビジョンの連結売上高は(株)三鈴の売却に伴い修正しております)

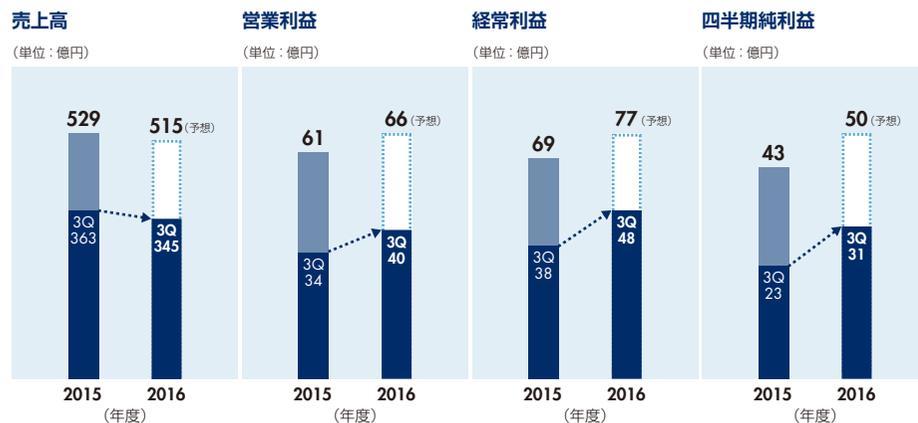
2017年2月期第3四半期(2016年3月～11月) 連結決算概要

2017年2月期第3四半期連結業績

■ 第3四半期累計期間の連結業績は、ジュエリー事業、アパレル事業ともに好調に推移したことから、(株)三鈴売却の影響を除くと実質増収、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前年同期比2ケタの大幅成長となり、第3四半期累計期間としては、営業利益、経常利益は6期連続で過去最高を更新し、四半期純利益も過去最高となりました。

■ 2017年2月期の通期連結業績は、当初計画通り減収増益、営業利益、当期純利益は5期連続、経常利益は6期連続で過去最高を更新する見通しです。

| 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 |
|---|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 34,477 百万円 (前年同期比 \triangle 5.0%) | 3,965 百万円 (前年同期比 +17.5%) | 4,784 百万円 (前年同期比 +24.8%) | 3,103 百万円 (前年同期比 +35.5%) |



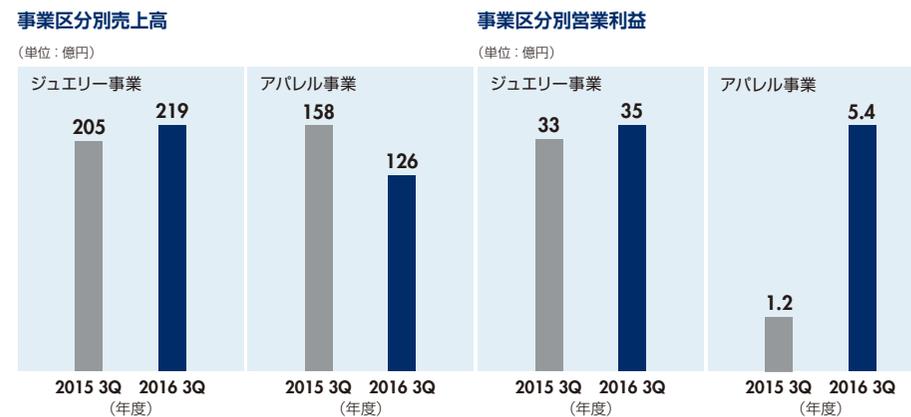
セグメント情報

■ ジュエリー事業は増収増益となりました。「4°C」ジュエリーがゾーン、アイテムの拡充等により堅調に推移しました。また、「canal4°C」や「Luria 4°C」の積極的な出店拡大、複合店・隣接店の展開、EC事業の好調等により、売上高、営業利益ともに過去最高を更新しました。

■ アパレル事業は実質増収、利益の大幅改善となりました。アパレルメーカー事業における主力得意先との取り組み強化や、デイリーファッション「パレット」の販促活動や商品構成力強化により好調に推移しました。

| 事業区分別業績 | 売上高 (単位: 百万円) | | | セグメント利益 (単位: 百万円) | | |
|---------|-------------------|-------------------|------------------|-------------------|-------------------|----------|
| | 2016年2月期 第3四半期 | 2017年2月期 第3四半期 | 前年同期比(%) | 2016年2月期 第3四半期 | 2017年2月期 第3四半期 | 前年同期比(%) |
| ジュエリー事業 | 20,505 | 21,856 | +6.6 | 3,325 | 3,500 | +5.3 |
| アパレル事業 | 15,794 | 12,620 | \triangle 20.1 | 120 | 540 | +349.5 |

注1: 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2: 外部顧客に対する売上高を表示しています。



トピックス

「4℃」クリスマスプロモーションの展開

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4℃」ではクリスマスシーズンに『HEARTFUL MEMORIES』をテーマとしたCMを放映しました。CMでは“あこがれ”を感じていただけるよう、演出へのこだわりやオリジナルソングの制作に取り組みました。広告媒体にも広がりを持たせ、テレビCMをはじめ電車内の電子広告や、渋谷のスクランブル交差点にある大型ビジョンでの放映も行いました。また、オンラインの媒体においても露出を高めており、YouTubeやGYAO!等にてCM動画を配信しました。



2016年4℃クリスマステレビCMのワンシーン

「MAISON JEWELL」広島府中店オープン

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2016年11月18日(金)、「MAISON JEWELL」は西日本エリア初となるイオンモール広島府中店をオープンしました。広島でのオープンを記念して、25年ぶりにリーグ優勝した広島東洋カープとのコラボレーションにより、「球団と市民との絆」、「ファンのカープ愛」をテーマにデザインした限定ジュエリーを展開し好評を博しました。



「MAISON JEWELL」広島府中店



広島東洋カープとのコラボレーションによる限定ジュエリー

「4℃」中国へ2店舗出店

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2016年10月20日(木)に西安老城根(G-PARK)へ、10月30日(日)に上海八百伴へ「4℃」を出店しました。西安老城根は、2016年10月に西安最大の商業施設としてオープンしています。上海八百伴も中国における有力百貨店であり、両店舗とも将来性の高い場所に出店することができました。現在中国では「4℃」を7店舗展開しており、着実な成長と認知度の向上に取り組んでいます。



「4℃」西安老城根店

バスタオルの寄贈

株式会社アスティ

(株)アスティは、2016年も広島市において老人福祉施設へのバスタオル寄贈を行いました。1972年から毎年行われてきた当活動も今年で46回目となりました。今年も広島市内の72カ所の老人福祉施設に、バスタオル5,703枚をお届けしました。



老人福祉施設へのバスタオルの寄贈

「パレット」サファ店 リニューアルオープン

株式会社アージュ

2016年10月27日(木)、デイリーファッション「パレット」サファ店をリニューアルオープンしました。リニューアルでは、パレットが得意とする実用商品の売場の増床を行ったほか、店舗活性化のために外壁やエントランスを改装し、店外からの視認性を改善しました。これにより、実用商品の取扱いアイテムを拡大するとともに、お客様にとって入りやすい空間を創造することができました。



「パレット」サファ店

パレット祭り「冬の陣」

株式会社アージュ

2016年11月16日(水)～20日(日)までの5日間、年に2回のパレット祭り「大感謝祭冬の陣」を開催しました。このイベントでは、パレット会員のVIP会員様にはポイント15倍、通常会員様にはポイント10倍を還元するなど、特別な特典を用意しました。初日から多くのお客様にご来店いただき、非常に盛況な催しとなりました。



特例子会社『(株)ハートフルアクア』紹介サイト新設

株式会社4℃ホールディングス

4℃ホールディングスグループでは、障がい者の雇用と職域開発による自立支援により社会へ貢献することを目的に、特例子会社である『(株)ハートフルアクア』を運営しています。この度、ハートフルアクアの取り組みや事業内容を多くの方に知っていただきたいとの思いから、紹介サイトを新設しました。ハートフルアクアでは今後も引き続き業務領域の拡大に努めてまいります。



(株)ハートフルアクアの作業風景

<http://www.yondoshi.co.jp/heartfulaqua/>

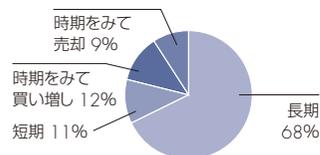
株主アンケート結果のご報告

(2016年2月末株主様対象)

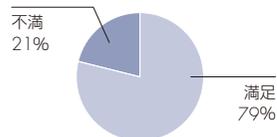
(株)4℃ホールディングスでは、株主の皆様の声やIR活動の一層の改善に活かすため、継続的に株主アンケートを実施

しております。今回も多数の株主様にご協力いただき、誠にありがとうございました。今回は8,463名の方を対象にアンケートを実施し、6,415名の株主様からご回答をいただきました。

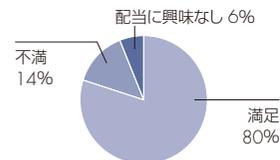
■ 当社の株式保有に関するお考えをお教えください。



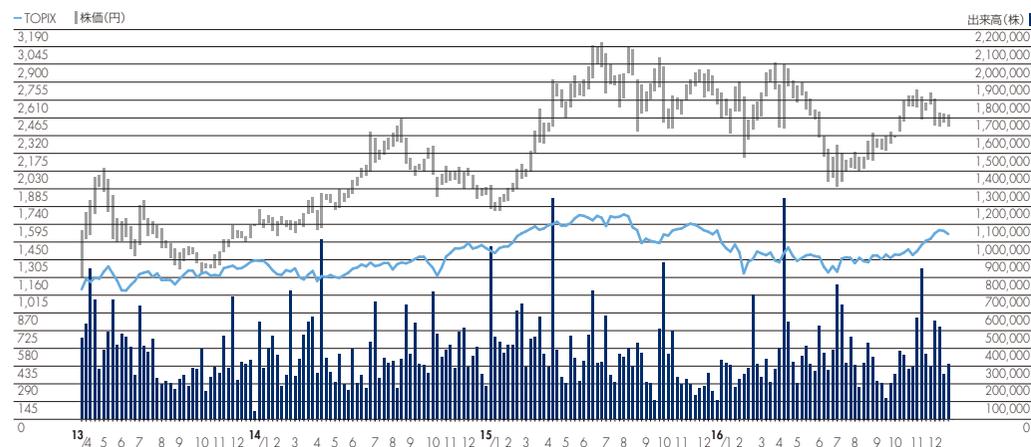
■ 株主優待についてご感想をお聞かせください。



■ 2016年2月期配当についてお聞かせください。



株価推移



■ 会社概要 (2016年11月30日現在)

社名 株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)

所在地 〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10

設立年月日 1950年5月18日

資本金 24億8,652万円

事業内容 ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業

連結子会社 9社

注：2016年4月付にて(株)三鈴をRIZAPグループ(株)様へ売却しております。

■ 株主メモ

決算期日 毎年2月末

定時株主総会 毎年5月

配当金支払株主確定日 毎年2月末、毎年8月末(中間配当)

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

公告 (公告方法) 当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。(公告を掲載するホームページアドレス) <http://www.yondoshi.co.jp/>

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部

証券コード 8008

■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都江東区東砂7-10-11

お問い合わせ先

0120-232-711 オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

各種手続き用紙のご請求

0120-244-479 音声自動応答 / 24時間受付

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知ください。

当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <http://www.yondoshi.co.jp>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3429 / FAX: 03-5719-3289

経営企画部IR課 E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

この度、コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを「コーポレートガバナンス・ガイドライン」としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しました。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <http://www.yondoshi.co.jp/company/governance/>